

きる。
(学び合う力)

二、研究の構想

1 研究の視点・見通し

《視点I》個に応じた指導

学習活動を複線化し、個に応じた学習ができるような学習形態を工夫すれば、意欲が喚起され、文章表現力の伸びにつながるであろう。

《視点II》評価の工夫

自己評価や相互評価、教師による評価を効果的に組み合わせ、自己教育力や学び合う力を高め、教師の適切な支援を行えば、個に応じた適切な文章表現力が育つであろう。

《視点III》基礎的的内容の定着段階的な指導と書くことの日常生活を図れば、学習の仕方がわかり生きて働く力が身につくであろう。

2 研究計画

(1) 対象 平成五年度 杉妻小五年五組 三十四名、六年度も継続

(2) 方法 授業研究主体。一年次年間四回、二年次二回(実践1~6)

三、研究の実際

実践3、第五学年「構成を工夫して

『輪島ぬり』学習の結果【資料1】

(1) 《視点I》個に応じた指導

・個に応じて意欲的・主体的に学習できるように、個別・ペア・グループ学習を組み合わせ、活動を複線化した。表現学習は、「作文病院」と名付けて活動し、【資料2】のように教

室全体を使う。席を固定することなく、一人一人の表現の進度によって次の段階に進んでいく。その結果、今まであまり表現学習に興味を示さなかった児童が、自分の進度に合わせ自由に活動し、忘れた場面を思い出すためVTRを自分で操作して再視聴したり、詳しく取材するため

資料1 授業5年「構成を工夫して」の実践

学習活動・内容	○ 児童の反応・活動	○ 指導上の留意点 ◎ 個を生				
<p>1. 前時の復習をし、本時のめあてをつかむ。</p> <p>自分のめあてに従って工夫しながら記録文の下書きをしよう。</p>		<p>○ 友達の優れた作品を紹介し、意欲を喚起した。</p> <p>◎ 個に応じた指導になるように、一人一人あてについてあとでどのくらい達成されたか</p> <p>※ 一人一人自分のめあてを持つことができ</p> <p>◎ 基礎的・基本的事項をしっかりと押さえた記録それぞれの段階の書き方や注意点を発表させ</p>				
<p>2. 見通しを立てる。</p> <p>(1) 主題文の書き方、構成の仕方、本文の書き方を確認する。</p> <p>(2) 自己評価や相互評価の仕方を確認する。</p>	<p>C4 友達の記録文を読むときは、友達のように目を向けて、上手な所を捜して教え合います。</p>	<p>◎ 主題文、構成、本文記述、相互評価のそなわり、「感想、質問、アドバイス」カードを使って教え合ったり、さらに詳しく書けるよう</p>				
<p>3. 表現する。</p>	<p>○ 自分のめあての案内ポールが立っているテーブルに席を移動する。</p>	<p>◎ 主題文、構成、本文記述、相互評価のグループ学習を進めさせた。</p>				
<p>(1) グループに分かれて記述する。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="294 1294 445 1487"> <p>C1</p> <p>○ 何について、どんなことを一番書きたいか中心をはっきりさせて100字程度の升目の中に主題文を書く。</p> </td> <td data-bbox="452 1294 603 1487"> <p>C2</p> <p>○ 「はじめ」「中」「終わり」部分には、どんなことを書くか考え組み立てる。</p> <p>○ 「はじめ」「中」「終わり」の構成に沿ってワークシートを8枚にし、小見出し風にまとめる。</p> <p>○ 構成について相互評価する。</p> </td> <td data-bbox="610 1294 761 1487"> <p>C3</p> <p>○ 事実や出来事の外に考えや理由など五感を働かせて生き生きとした記録文を書く。</p> <p>○ 取材に力を入れ、会話文のメモや五感</p> </td> <td data-bbox="768 1294 939 1487"> <p>C4</p> <p>○ 本文を書き終えた者同士、「感想、質問、アドバイス」カードを使用し質問に答えたりよいところをほめ合ったりしながら学び合う。</p> <p>○ 本文が題名や主題文</p> </td> </tr> </table>	<p>C1</p> <p>○ 何について、どんなことを一番書きたいか中心をはっきりさせて100字程度の升目の中に主題文を書く。</p>	<p>C2</p> <p>○ 「はじめ」「中」「終わり」部分には、どんなことを書くか考え組み立てる。</p> <p>○ 「はじめ」「中」「終わり」の構成に沿ってワークシートを8枚にし、小見出し風にまとめる。</p> <p>○ 構成について相互評価する。</p>	<p>C3</p> <p>○ 事実や出来事の外に考えや理由など五感を働かせて生き生きとした記録文を書く。</p> <p>○ 取材に力を入れ、会話文のメモや五感</p>	<p>C4</p> <p>○ 本文を書き終えた者同士、「感想、質問、アドバイス」カードを使用し質問に答えたりよいところをほめ合ったりしながら学び合う。</p> <p>○ 本文が題名や主題文</p>	<p>○ 自己評価や相互評価は、主題文の書き方で簡潔に書けているか、ねらいに沿った基本的事項に沿って評価させた。</p> <p>◎ 教師は、グループごとと巡回し個に応じた完成した児童には、その努力と美点を誉</p>
<p>C1</p> <p>○ 何について、どんなことを一番書きたいか中心をはっきりさせて100字程度の升目の中に主題文を書く。</p>	<p>C2</p> <p>○ 「はじめ」「中」「終わり」部分には、どんなことを書くか考え組み立てる。</p> <p>○ 「はじめ」「中」「終わり」の構成に沿ってワークシートを8枚にし、小見出し風にまとめる。</p> <p>○ 構成について相互評価する。</p>	<p>C3</p> <p>○ 事実や出来事の外に考えや理由など五感を働かせて生き生きとした記録文を書く。</p> <p>○ 取材に力を入れ、会話文のメモや五感</p>	<p>C4</p> <p>○ 本文を書き終えた者同士、「感想、質問、アドバイス」カードを使用し質問に答えたりよいところをほめ合ったりしながら学び合う。</p> <p>○ 本文が題名や主題文</p>			
<p>(2) 相互評価する。</p>	<p>○ 書いた主題文について相互評価する。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="967 1468 1070 1642"> <p>※ C1</p> <p>一番書きたいことは何か、主題文を100字程度で書けたか。(ワークシート)</p> </td> <td data-bbox="1077 1468 1179 1642"> <p>C2</p> <p>「はじめ」「中」「終わり」の部分には、どんなことを書くか効果的に構成できたか。(ワークシート)</p> </td> <td data-bbox="1186 1468 1255 1642"> <p>C3</p> <p>構成に沿って事実やできごとと付けて感動や理を詳しく生きた記録文を書けたか。(ワークシート)</p> </td> </tr> </table>	<p>※ C1</p> <p>一番書きたいことは何か、主題文を100字程度で書けたか。(ワークシート)</p>	<p>C2</p> <p>「はじめ」「中」「終わり」の部分には、どんなことを書くか効果的に構成できたか。(ワークシート)</p>	<p>C3</p> <p>構成に沿って事実やできごとと付けて感動や理を詳しく生きた記録文を書けたか。(ワークシート)</p>	
<p>※ C1</p> <p>一番書きたいことは何か、主題文を100字程度で書けたか。(ワークシート)</p>	<p>C2</p> <p>「はじめ」「中」「終わり」の部分には、どんなことを書くか効果的に構成できたか。(ワークシート)</p>	<p>C3</p> <p>構成に沿って事実やできごとと付けて感動や理を詳しく生きた記録文を書けたか。(ワークシート)</p>				
<p>4. まとめをする。</p> <p>(1) 発表する。</p> <p>・主題文・構成・本文</p> <p>(2) 自己評価する</p>	<p>○ 主題文、構成、本文を書き上げた児童の中から、代表が発表する。</p>	<p>◎ 発表を聞かせ、友達のように気づかせ、</p>				
<p>5. 次の予告をする。下書きの完成</p>	<p>○ 自己評価する。</p>	<p>※ 自分の考えを明確に伝えるために、個に応じて、構成に従って本文を記述し、自己評価できたか。(ワークシート)「感想、質問、アドバイ</p>				